

平成23年度電気技術者資質向上事業の実施結果

平成24年4月25日

「電気技術者資質向上事業」は、関係機関が実施を計画する電気技術者の資質向上を目的とする事業(以下、「資質向上事業」という。)を支援すること等により、当事業の着実な実施、さらなる普及・拡大等を通じて、電気技術者の資質の向上を図り、もって我が国の電気保安の確保に寄与することを目的に実施

平成23年度の事業実施結果は、次のとおり

1. 経過

- ・平成23年10月5日(水)～10月19日(水)
当試験センターホームページで提案を募集
4件の提案があった。
- ・平成23年11月2日(水)
「電気技術者資質向上アドバイザー委員会」を開催
次の3件の採択が適当とされた。
- ・平成23年11月2日(水)
 - ・第31回引込および内線工事技能オリンピック大会(中部電気工事協力合連合会)
 - ・第13回全中国電工連技能競技大会(全中国電気工事組合連合会)
 - ・平成23年度全九州技能競技大会(一般社団法人 全九州電気工事業協会)の3事業を採択決定し通知

2. 支援対象事業の実施結果

3事業については、次のとおり実施された。

- ・第31回引込および内線工事技能オリンピック大会(中部電気工事協力合連合会)
平成23年11月17日(木)に実施 表1参照
- ・第13回全中国電工連技能競技大会(全中国電気工事組合連合会)
平成23年11月15日(火)に実施 表2参照
- ・第23年度全九州技能競技大会(一般社団法人 全九州電気工事業協会)
平成23年11月22日(火)に実施 表3参照

3. その他

平成24年度電気技術者資質向上事業募集要項は、別途、当試験センターのホームページに掲載します。

(表1)

項目	内容
支援事業名	・第31回引込および内線工事技能オリンピック大会
目的	・技能オリンピック大会を通じ、協力会会員の電気工事技術と技能の向上を図り、電気設備の公共保安の確保とお客さまサービスの向上を目的
開催日時	・平成23年11月17日(木) 9:30~15:40
開催場所	・中部電力(株)人財開発センター配電研修所内線実習館
主催	・中部電気工事協力会連合会
後援	・中部電力(株)
協賛	・(財)中部電気保安協会 ・(社)日本電気技術者協会中部支部 ・電気安全中部委員会 ・電気新聞中部総局
実施内容	・各県(愛知、静岡、三重、岐阜、長野)から選抜された2チーム、(愛知は4チーム) 計12チームによる実技および学科を競う競技大会 (各チーム3名) ・学科(個人) ・第二種電気工事士として必要な施工技術・技能に直結した問題 ・択一式 30問 30分 ・実技(チーム作業) ・引込、需給装置および屋内・屋測配線に関する工事課題 ・1時間50分 ・審判員による採点、判定の結果 ・優勝 北支部チーム ・準優勝 半田支部チーム ・第3位 中村支部チーム 等が表彰された。
参加者数	・参加工事会社数 約4,500社 ・電気工事士数 約23,000名 ・大会当日の参加者 ・選手 36名 ・審判員等大会関係者 200名 ・その他 377名
支援の内容	・開催実績に基づき、開催経費のうち会場借料等の一部 127万円を支援した。
その他	・開催結果は、中部電気工事業組合連合会のホームページに掲載されている。

(表2)

項目	内 容
支 援 事 業 名	・第13回全中国電気連技能競技大会
目 的	・所属する電気工事技術者の技能の向上及び電気設備における保安の確保を図り、社会的地位の確立並びに電気工事業界の進歩発展に貢献
開 催 日 時	・平成23年11月15日(火)9:30~16:00
開 催 場 所	・岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)
主 催	・全中国電気工事組合連合会
後 援	・原子力安全・保安院中国四国産業保安監督部 ・岡山県 ・中国電力(株)
協 賛	・パナソニック電気(株) ・東芝ライテック(株) ・岡山県電設資材卸業共同組合
実 施 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・各県(広島、岡山、鳥取、島根、山口)から選抜された 25名による実技競技大会 ・実技 <ul style="list-style-type: none"> ・近年の住宅設備を想定し、照明配線ならびに電気自動車用コンセント、情報通信設備工事等を課題とした。 ・ 2時間30分 ・審判員による判定の結果 金賞：井村誠紀、 銀賞：渡部翼、 銅賞：中島啓利 等が表彰された。
参 加 者 数	<ul style="list-style-type: none"> ・参加工事会社数 約1,800社 ・電気工事士数 約7,000名 ・大会当日の参加者 <ul style="list-style-type: none"> ・選手 25名 ・審判員等大会関係者 50名 ・その他 300名
支 援 の 内 容	・開催実績に基づき、開催経費のうち会場借料等の一部 155万円を支援した。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・開催結果は、新・へいまつ新聞に掲載 ・岡山県内の高校生の来場も奨励された。

(表3)

項目	内容
支援事業名	・平成23年度 全九州技能競技大会
目的	・電気工事技術者の技能習得意欲を増進し、技術水準の向上を図るとともに、電気工事業の発展を期することを目的とした、技能競技大会
開催日時	・平成23年11月22日(火)8:30~16:00
開催場所	・大分県立大分高等技術専門校
主催	・一般社団法人 全九州電気工事業協会
後援	・原子力安全・保安院九州産業保安監督部
協賛	・九州電力(株)・沖縄電力(株) ・一般財団法人九州電気保安協会 ・東芝ライテック(株) ・東芝ライテック(株)特約代理店会 ・全日本電気工事業工業組合連合会 ・(株)白十字安全
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各県(福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)から選抜された2名、(福岡は4名)計18名による実技競技大会 ・実技 <ul style="list-style-type: none"> ・示された課題・材料に基づき、選手は「結線図」「完成姿図」を事前作成し持参 ・屋内配線工事の基本的技能を活用し、安全で正確な施工を行う。 ・2時間30分 ・審判員による採点、判定の結果 <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞: 阿多隆 優秀賞: 井出康平 優秀賞: 阿南大輔 等が表彰された。
参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・参加工事会社数 約5,000社 ・電気工事士数 約25,000名 ・大会参加者競技参加者 <ul style="list-style-type: none"> ・選手 18名 ・審判員等大会関係者 33名 ・その他 57名
支援の内容	・開催実績に基づき、開催経費のうち会場借料等の一部 53万円を支援した。
その他	・開催結果は、全九州電気工事業協会のホームページに掲載されている。